



四国大学研究ブランディング事業(愛称: **SUBARU**事業)

Shikoku University-Brand Accumulation as Research University

本事業は阿波藍に関する教育研究実績を継承・発展させ、産学公連携研究推進による四国大学のブランド向上を目的

大学改革
ビジョン2017



藍の家
1991年4月設立

SUBARU事業本部
(本部長:学長)

新あわ学研究所
2017年6月設置

目標
大学ブランドの構築



- PDCAサイクル
- H28 事業本部立上げ 外部からの提案
 - H29 新あわ学研究所設立 SUBARU事業本格開始
 - H30 研究実績、内容等のチェックと新企画
 - H31 中間評価 藍に関する国際フォーラム開催
 - H32 東京オリ・パラで Japan Blueを発信
 - H33 総括 継続発展策 最終評価

「阿波藍」の新たな価値創造を目指した
文化的・科学的研究及び
その魅力発信・人材育成拠点の構築

- 1) 藍文化の体系化 → 藍の博物館
- 2) 藍の栽培方法と染め技法の技術開発
- 3) 藍の科学的分析
染色藍 → 大学オリジナル SU Blue の提案
食用藍 → 機能性表示食品の開発
- 4) 藍の知の拠点化 → 連携・世界情報発信
- 5) 地域教育の展開 → 地域貢献人材育成

学内外・自治体等との連携

外部組織と連携・外部評価
徳島県など地元自治体、
関連企業・経済界
徳島経済同友会からの提案
「藍で徳島を盛り上げる提案」

連携研究機関等
関連企業、地元経済界
“藍の研究開発プラットフォーム”
(農水省:知の集積と活用)の場
徳島県教育委員会、大学校など

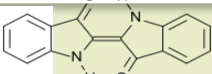
文部科学省
地(知)の拠点
COC事業(H26~H30)
“とくしまで学び育てる
地域貢献型人材育成”
COC+事業(H27~H31)
との連携、継続発展



目標とする
大学ブランド
「阿波藍の知の拠点」及び
「先進的地域貢献型大学」として著名な四国大学



タデアイの葉



インディゴの構造式
本事業の遂行

藍染の衣装等
(卒業作品)



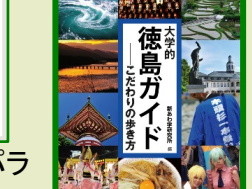
徳島は宣言する
VS 東京

阿波藍を活用した地域創生

地元・経済界の要望・期待



2020東京オリパラ
藍色を用いた
エンブレム



新あわ学研究所 編